講義するときに考えていること3選

注意

- 個人の感覚を多分に含みます.
- AI の進化がすごいためあくまで現時点の感覚です.
- 講義のスタイルは各自によって最適解が異なるため参考にしたら悪化する可能性もあります.

もくじ

- 1. 事前準備を徹底する
- 2. how ではなく what, why
- 3. 自分の言葉で語る

事前準備する

基本中の基本.

- 講義資料は再現性重視.
- 練習する.
- 毎回見直す. 修正する.

how ではなく what, why

コードを覚える必要は多分ない.

- コードは書いていれば勝手に身につく.
- 重要なのは「日本語で処理を組めるかどうか」「分解できるかどうか」。
- 「何やっているのか」「なぜやっているのか」を押さえれば how はググれる。

自分の言葉で話す

|講義資料も自分で書く.ただし「AI 使うな」みたいな話ではない.

- 自分の体験(=理解・咀嚼の仕方)のほうが役に立つ(かも).
- 内容は「資料見てやればできる」で多分良い.
- 自分が考えたことをテキストにすると理解が深まる.

おわり